



ゴー！
ゴー！

Go Go リハビリ！

院内デイケアの特集！！

院内デイケアとは？

入院生活では日常生活に比べてベッドに寝ている時間がどうしても増えてしまいます。そこで入院しても寝たきりにならず、さらに身体機能や認知機能の維持・改善を目的とした院内デイケアを開催しています。



メディカル
リハビリテーション課 課長

当院では個別対応・集団体操・車いす離床に力を入れています。対象者は病状が安定している全病棟の患者さんです。レスパイト入院の患者さんも対象になります。現在は感染対策の為、療養病棟の患者さんを中心に開催していますが、今後は各病棟にて開催できるように計画中です。

院内デイケアの内容

個別対応

目的: 身体機能の
維持・向上

- 手足の運動
- 立ち座りの練習
- 歩きの練習
- 姿勢の評価



集団体操

目的: 認知症予防
社会参加

- 風船バレー
- 棒体操
- 音楽鑑賞、歌唱
- 口や手足の体操



車いす離床

目的: 寝たきりや褥瘡
昼夜逆転の予防

- ベッドから
車椅子に移る
- テレビ、音楽鑑賞



(例) 患者さんの一日のスケジュール

午前		午後	
6:00	起床	12:00	昼食
7:00	身じたく	院内デイケア	
8:00	朝食		
院内デイケア		14:00	離床 アクティビティ (塗り絵、輪投げなど)
9:00	離床 個別対応 (手足の運動など) 集団体操 (風船バレーなど)	15:00	補水
11:00	帰室	16:00	帰室
 		 	
		18:00	夕食
		19:00	身じたく
		21:00	消灯
			

✿院内デイケアのお問い合わせ✿
リハビリ直通Tel026-214-6109

メディカルリハビリテーション課
松澤まで！

実際に行ってみて！



理学療法士

院内デイケアで患者さんの離床時間を確保・延長することで、「朝起きて夜寝る」という生活のリズムができます。そのため、不穏状態であった患者さんも夜ぐっすり寝ることができました。また、個別対応・集団体操を行う事で筋肉の動きが促通され、立ち上がりが楽になった患者さんがおります。他にも、姿勢や動きの評価を行う事で、適切な補助具を提案し患者さんに何が必要かを考えながら関わることができました。

NEW メディカルリハビリテーション課に新たな仲間が増えました！



- ▶理学療法士
- ▶回復期リハビリテーション病棟担当
- こばやし ゆういち
- ▶小林 祐一さん
- ▶2歳の娘にメロメロ！



- ▶理学療法士
- ▶回復期リハビリテーション病棟担当
- あかはね まい
- ▶赤羽 真衣さん
- ▶お菓子作りにハマっています！